災害からあなたと家族を守る
命のパスポート
シリーズ 98

台風対策を万全に!

昨年、立て続けに起こった台風や豪雨により、市内各地で土砂災害や、停電・断水が発生しました

昨年、台風や梅雨前線などの影響で、6月下旬から西日本を中心に記録的な大雨(平成30年7月豪雨)となり、箕面市でも、山肌から崩れ落ちた土砂が道路を塞いだり、側溝から水があふれだして道路が冠水するなどといった被害が多数発生しました。

さらに9月には、「非常に強い」勢力の台風21号が箕面市を襲い、強風による倒木被害が相次いだほか、電柱が倒壊するなどして大規模な停電が発生し、一部のマンションでは、停電により給水用のポンプ装置が作動せず、断水が発生しました。

今後また、このような台風や豪雨が、いつ襲来するか分かりません。特に8月から10月にかけて、台風は連続して襲ってきます。その危険から身を守るためには、いつかではなく、今すぐの備えが必要です。次のチェックポイントを参考に、できるだけ早く台風対策を行ってください。

上止々呂美 中谷橋付近

小野原東6丁目

栗生外院5丁目

次のチェックポイントを参考にできるだけ早く台風対策を行ってください!

家の周りの側溝に落ち葉やごみなどが詰まっていませんか?

側溝にごみや落ち葉、木の枝などが詰まっていると、水が流れず冠水の原因になります。1カ所の詰まりが周囲の冠水を引き起こし、自分の家の周りだけでなく、地域全体に大きな被害をもたらします。

雨が降り出してからでは手遅れになります。家の周りの側溝をチェックして、ごみや落ち葉、木の枝などが詰まっていたら必ず掃除をしてください!

台風発生&接近中のときは…

雨風が強くなる前に強風対策を!

強風で飛ばされそうなものは屋内へ入れる!

- 植木鉢や壁掛けプランター
- 洗濯ばさみやハンガー
- 物干し竿
- ほうきなどの掃除用具
- すだれ など

雨戸やシャッター、カーテンを早めに閉める!

雨風が強くなる前に、雨戸やシャッターを閉め、鍵をかけてください。雨戸やシャッターが無い窓は、カーテンを閉めておくと、強風で物が飛んできて窓ガラスが割れたときに、破片の飛散を防げます。また、あらかじめガラス飛散防止フィルムを貼っておくと、より効果的です。

「避難所に行く」?「家にいる」?

あなたのお家はどちらが安全か、防災マップで確認してください!

防災マップ▶(令和元年5月版)

最新版かどうか必ずご確認ください!

台風や豪雨のとき、ハザードエリア※の屋外は、最も危険な場所です。ハザードエリア内にお住まいの場合、家が安全なら、暴風雨のなか外に出るほうがむしろ危険です。

5月号のもみじだよりと一緒にお配りした防災マップでハザードエリアを確認し、いざというときの行動として、「避難所に行く」ほうが安全か、「家にいる」ほうが安全かを確認してください。

※ハザードエリアとは、土砂災害または浸水害が発生する恐れのある区域です。

ご家庭での備え、万全ですか?

絶対、これだけは!

3日分の水・食糧を備蓄してください!

大雨の中を買い物に出かけなくて済むよう、水や日持ちする食べ物を普段から買い置きしておきましょう。水・食糧の備えは、大地震が起きたときのためにも必要です。大地震が起きた直後は、外部からの支援が3日間届きませんので、3日間持ちこたえられる量を備蓄してください。

水 9リットル×家族の人数

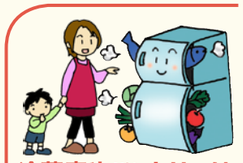
ひとり1日3リットルの飲料水が必要です

4人家族なら
9リットル×4人

食糧 普段食べているものでOK!

調理しなくても食べられるものをそろえてください

- レトルト食品(おかゆ・雑炊・シチューなど)
- 缶詰・びん詰め食品



冷蔵庫やパントリーはいつもいっぱいに!

普段から、多めに買い置き、古いものから消費して、使ったらまたすぐに買い足しておく。常に「新しい在庫」を家に置いておきましょう。

もう、準備していますよね?

非常用持ち出し袋

停電・断水時や、緊急の避難時に、すぐに使用したり、持ち出すことができるよう、備蓄品の一部や無いと困るものをリュックなどにまとめて、玄関周りに置いておきましょう。

100円ショップやホームセンターでそろうものばかりです!

- 乾電池
- 携帯ラジオ
- 懐中電灯
- 簡易トイレ
- 笛・ホイッスル(助けを呼ぶため)

- 無いと困るもの
  - ＊水を少しと軽い食糧
  - ＊赤ちゃんの粉ミルク・おむつ
  - ＊いつも飲んでいる薬
  - ＊コンタクトレンズ(または予備のメガネ)
  - ＊生理用品
  - ＊ティッシュ

両手が自由になるリュックがベストです!

いざ、台風が来たら… 箕面市の情報を入手してください!

今すぐ登録してください!

市民安全LINE
@minohcity
今年1月から配信スタート!
登録用QRコード▶

市民安全メール
登録用QRコード▶
※市ホームページ右上のQRコードからも登録できます。

市民安全ツイッター
@Minoh_Anzen

市民安全メールがちょっと便利に!

市民安全メールが、知りたい種類の情報だけを受け取れるようになりました。

- ☑台風・豪雨時の避難など防災情報
- □詐欺被害や声かけ事案など防犯情報
- ☑落雷警戒情報

登録がお済みでないかたは、ぜひ登録してください。なお、既に登録しているかたは、お手数ですが登録を一旦解除して、再登録いただくと、受け取りの設定ができます。

防災・防犯情報をプッシュ通知でお知らせ!

箕面ナビ
箕面の暮らしに役立つ必須アプリ!
箕面くらしナビ
ダウンロード用QRコード▶ Android用 iOS用

台風や豪雨のとき、災害時の緊急情報を

タッキー816 FM81.6MHz で繰り返しお知らせします!

箕面市では、市民に被害が及ぶような重大な災害が発生したときは、災害対策本部を設置し、災害時の緊急情報をタッキー816(FM81.6メガヘルツ)で、繰り返し放送します。いざというときのために、持ち運びができるラジオを買っておいてください。スマートフォンなどで、タッキー816を受信できるものがあります。

避難などに関する市からのお知らせは…

タッキー816(FM81.6MHz)、市民安全LINE、市民安全メール、市民安全ツイッター、市ホームページの緊急情報、防災スピーカー(公園などの大型スピーカー)から配信します。

防災スピーカーからの放送は、災害時における情報発信ツールの一つです。建物内にいるときは聞こえません。また、屋外にいても、雨風が強いときなど状況によっては聞こえませんので、タッキー816(FM81.6MHz)を聞いてください。

決して外出はしない! 危険! 台風や豪雨のときの田、用水路、ため池などの点検は大変危険です。

台風や豪雨のとき、ご高齢のかたが行方不明になったというニュースをよく耳にしますが、その多くは、田、用水路、ため池など農業施設の点検のために外出したことが原因です。昨年も、豪雨の日に「用水路のようすを見に行く」と言って自宅を出た60代の男性が、行方不明になる事案が発生しています。自分で大丈夫だと思っても、決して外出はしないでください。

また、どうしても外出しようとするかたがいたら、ご家族で絶対に引き止めてください。万が一見に行かなくてはならない状況のときは、必ず複数の人で連れ立って行くようにしてください。